リチウムイオン電池による火災が発生しています

リチウムイオン電池、ニッケル電池、ニカド電池などの二次電池が含まれる製品は、発煙・発火の恐れがあり、他のごみと混ぜて捨てると大変危険です。市内でも収集車や環境センターでの発火事故が多発しています。今回は、リチウムイオン電池などが使用されている製品の取扱や捨て方を紹介します。

【問】環境課（本庁２階）☎２４－２１３０

不燃ごみを積載した収集車が、走行中に発火。現在、二次電池を不適切に捨てることで収集車やごみ処理施設で火災が発生する事例が全国で報道されています。

二次電池本体及び二次電池使用製品の排出時の注意点と捨て方

これらの製品を廃棄する時は、火災の危険があるため、他のごみとは分けて下記設置場所の小型充電式電池リサイクルBOX又は環境課へ持ち込んでください。

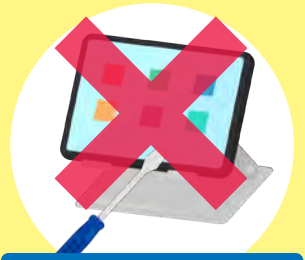
小型充電式リサイクルBOX

詳しくはこちら

設置場所

- 市役所本庁舎１階総合案内
- 関城支所
- 協和支所
- あけの元気館
- 協和コミュニティセンター
- 明野支所
- 川島出張所
- ペアーノ

※破損、変形、膨張した電池パックや解体された電池パックなどは環境課へ



むやみに分解しない

電池を取り出したり、興味本位で分解せず、そのまま排出する

他のごみと混ぜない

二次電池本体及び二次電池使用製品は他のごみと分別する

二次電池が使用されている製品の具体例

スマホ
パソコン

モバイル
バッテリー

ハンディ
ファン

電子
タバコ

バッテリーの膨張は、二次電池の劣化で発生するガスがバッテリー内に溜まることが原因です。発火の恐れがあるのでむやみに使用せず、環境課に直接持ち込んでください。

環境課　佐藤 主事

環境課　信田 主任

適切に処理し、安全なまちに

二次電池は取り扱いを間違えると非常に危険です。そのため、必ず指定された方法で廃棄してください。安全なごみ処理を続けるためにも、市では今後も定期的に注意喚起や啓発活動を行います。みなさんのご協力をお願いします。

このマークを見かけたら小型二次電池

回収対象の電池が使用されています
適切な処理にご協力ください